

# 教育民生常任委員会

12月13日・17日の2日間、  
陳情1件と所管の事務調査および  
伝統的建造物群保存地区をめざす所子集落の現地調査と  
拠点保育所建設予定地の視察調査を行いました。



後世に伝えたい伝統的建造物

## ワクチン全額助成

保健課

1

月1日以降、小児用肺炎球菌ワクチンと子宮けいがんワクチンの接種費用が全額助成される。

また、ヒブワクチンは、昨年7月1日以降に接種した費用の全額が助成される（すでに1回30000円の

助成を受けた人は、残りの個人負担分を全額助成）。

大山診療所2階部分は、介護老人福祉施設へと用途

が変更となる。そのため、借入金のうち約2億円を、一括で返済しなければなら

ない。

## 小中学生にも資格証発行

福祉介護課

特

別医療費受給資格証の発行が、平成23年4月から県内の小中学生にも拡大される。

資格証の提示をすれば、窓口での支払いは一部負担金（1回あたり530円）のみとなる。

## ごみ焼却の一部を米子市に委託

住民生活課

中

山清掃センターの焼却処理場は停止となる。平成23年4月1日から、名和クリーンセンターのみで処理しきれないごみは、米

子市に焼却を委託する。また、来年度に向けた試験運転で、名和クリーンセンターの焼却を1日2時間延長している。

## 伝統的建造物群

社会教育課

所

子集落の重要伝統的建造物群保存地区選定をめざして取り組んでいる。歴史的な町並みを後世に伝えていくためには、国の

選定が大きな力となる。農村集落としての保存地区は全国に2例しかなく、全国3例目をめざして地元と協力し進めていく。